

第 2 8 回

上富良野町農業委員会議事録

平成 2 2 年 7 月

上富良野町農業委員会

上富良野町農業委員会 第28回農業委員会総会議事録

1 日 時 平成22年 7月 9日

2 場 所 上富良野町役場 第3会議室

3 委員定数 次のとおり

席順	委員名	席順	委員名	席順	委員名
1	北川 正	2	佐藤 祥一	3	大場 健二
4	数山 善一	5	白井 一宏	6	川上 幸夫
7	青地 修	8	村上 隆司	9	瀬川 英幸
10	一色 悟	11	菊地 利夫	12	中瀬 実

4 出席した委員 次のとおり

席順	委員名	席順	委員名	席順	委員名
1	北川 正	2	佐藤 祥一	3	大場 健二
4	数山 善一	5	白井 一宏	6	川上 幸夫
7	青地 修			9	瀬川 英幸
10	一色 悟	11	菊地 利夫	12	中瀬 実

5 欠席した委員

8番 村上 隆司

6 遅刻した委員

なし

第28回 農業委員会総会議事録

会長挨拶 省略

諸般の報告 別紙（局長より報告）

日程第1 会議録署名委員の決定

9 番 瀬川英幸君

10 番 一色悟君

両君に指定決定する。

附議事項

日程第2 報告第1号 農地法第4条及び第5条の諮問の答申について

日程第3 報告第2号 農地法第18号第6項の規定による通知について

日程第4 諮問第1号 農用地利用集積計画の作成について

日程第5 議案第1号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について

日程第6 議案第2号 農地法第4条の規定による許可申請について

第 28 回上富良野町農業委員会議事録

開会（10時00分）

（着席）

局長 全員ご起立ください。「礼」 ご着席下さい。

開会の宣言

局長 只今より第28回農業委員会総会を開会いたします。

局長 ご起立の上、農業委員会憲章の唱和を行います。

6番 川上委員に合わせご唱和ください。

「憲章唱和終了」ご着席下さい。

議長 昨日の記録的な大雨によりまして、委員の中に被害にあわれて方がおりましたら心よりお見舞い申し上げます。春先からの農作業の遅れと生育の遅れが、回復してきた矢先だけに非常に残念でありますけども、被害が最小限であれば容易かなと思っております。あまりほしい雨ではありませんので、何とか天気が回復して有害虫とかが発生しないようになればいいのかなと思っております。

11日には、参議院議員の選挙がありますけども皆さん方には棄権のないように必ず投票していただきたいと思っております。来年度からの、戸別補償に関しましてもどの政党が言っていることが正しいのか、我々に直結してやってくれる政党なのかを見極めていただいて投票していただきことが、今後の農業を見定める選挙となると思っておりますので、棄権だけはないようにしていただきたいと思っております。

先日、前町長の叙勲祝賀会の折、佐々木政務官とお会いし話したことは今の国際情勢の中で国の考え方は、税金をこれだけ投入して良いのかというのが、論議されていて戸別所得に金を出すくらいなら、外国から大豆やトウモロコシを輸入した方が良いのではないかという、農業を知らない人たちの自給率向上を阻止する考え方も見えています。政務官は、時給率を高めるためには、来年度から戸別補償を水田以上の形で実施したいと話されていました。

これより、会議をはじめます

ただいまの出席委員は、11名であります。

定数に達しておりますので、これより第28回上富良野町農業委員会を開会いたします。

直ちに、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりでございます。

日程に入るに先立ち、諸般の報告をいたします。「局長」

局長 諸般の報告（別紙資料により説明）

議長 以上をもって諸般の報告を終わります。

議 長 日程第1 会議録署名委員の指名は、9番 瀬川 英幸 君、10番 一色 悟君
に決定いたします。

議 長 日程第2 報告第1号「農地法第4条第5条の諮問の答申」についての件を、議題
といたします。 事務局に議案の朗読をさせます。 「事務局」

事務局 「報告第1号朗読説明」

議 長 報告第1号について、発言はありませんか。

「発言なし」

議 長 発言がなければ、報告第1号を終わります。

議 長 日程第3 報告第2号「農地法第18条第6項の規定による通知」についての件を
議題といたします。 事務局に議案を朗読させます。 「事務局」

事務局 「報告第2号朗読説明」

議 長 報告第2号について、発言はありませんか。

「発言なし」

議 長 発言がなければ、報告第2号を終わります。

議 長 日程第4 諮問第1号「農用地利用集積計画の作成」についての件を、議題といた
します。

事務局に、諮問第1号を朗読させます。 「事務局」

事務局 「諮問第1号朗読説明」

平成17年度に北海道農業開発公社が、担い手タイプ・安定対策事業で〇〇さんか
ら買入、〇〇さんに売り渡すものです。

議 長 関係委員より諮問に関する補足説明をいたします。

諮問第1号について、10番 一色委員。

一色委員 ○○さんは草分地区で酪農を営んでいる、○○さんの息子さんです。規模を拡大して経営の安定を図るものです。日新・清富に向かう道々を挟んだ向かいの農地で以前は田んぼだった平坦地というところですか。以上です。慎重審議のうえお認めくださいますようよろしくお願いいたします。

議長 事務局より、補足説明いたします。

事務局 平成17年度に北海道農業開発公社が、担い手タイプ・安定対策事業で○○さんから買入、○○さんに売り渡すものです。

議長 これをもって提案理由の説明を終わります。
これより質疑に入ります。

「なしの声あり」

議長 これをもって質疑を終了いたします。
これより、諮問第1号を採決いたします。
本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

「異議なしの声あり」

議長 ご異議なしと認めます。
よって、本件は原案のとおり可決されました。

議 長 日程第5 議案第1号「農地法第3条の規定による許可申請」についての件を議題といたします。

事務局より、議案第1号を朗読させます。 「事務局」

事 務 局 「朗読説明」

議 長 関係委員より、提案に関する補足説明をいたします。
議案第1号について、9番 瀬川委員。

瀬川委員 この件は、1番から4番まで関連がありますので一括して説明させていただきます。1番は、〇〇さん、〇〇さんは親子で息子さんに経営移譲を行うものです。これは、〇〇さんが借りていた土地を解約して、息子さんが作るようになりました。つぎの、〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんは親子で土地名義を分けてありますが、一括して〇〇さんが借りて作ることになりました。〇〇さんは、野菜を中心として作付することとしています。慎重審議いただきまして、お認めくださいますようお願いいたします。

議 長 これをもって提案理由の説明を終わります。
これより質疑に入ります。

「なしの声あり」

議 長 これをもって質疑を終了いたします。
これより、議案第1号1番を採決いたします。
本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

「異議なしの声あり」

議 長 ご異議なしと認めます。
よって、本件は原案のとおり可決されました。

議 長 これより、議案第1号2番を採決いたします。
本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

「異議なしの声あり」

議 長 ご異議なしと認めます。
よって、本件は原案のとおり可決されました。

議長 これより、議案第1号3番を採決いたします。
本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

「異議なしの声あり」

議長 ご異議なしと認めます。
よって、本件は原案のとおり可決されました。

議長 これより、議案第1号4番を採決いたします。
本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

「異議なしの声あり」

議長 ご異議なしと認めます。
よって、本件は原案のとおり可決されました。

議長 日程第6 議案第2号「農地法第4条の規定による許可申請」についての件を議題といたします。

事務局より、議案第2号を朗読させます。 「事務局」

事務局 「朗読説明」

議長 関係委員より、提案に関する補足説明をいたします。
議案第2号1番について、10番 一色委員。

一色委員 場所は、〇〇さんの住宅の隣です。西4線道路から入りやすいということで、場所を機械での作業効率がよいことから選定したものです。
慎重審議のうえ、お認め願います。

議長 これをもって提案理由の説明を終わります。
これより質疑に入ります。

「なしの声あり」

議長 これをもって質疑を終了いたします。
これより、議案第2号1番を採決いたします。
本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

「異議なしの声あり」

議長 ご異議なしと認めます。
よって、本件は原案のとおり可決されました。

議長 関係委員より、提案に関する補足説明をいたします。
議案第2号2番について、3番 大場委員。

大場委員 〇〇さんは高齢で農作業ができなくなり、植林をしたいというものです。申請地は、〇〇さんの住宅から西側の山林に囲まれた、沢の中にある農地で作業効率も悪く生産性が低いことから、山林として土地を管理するものです。
慎重審議いただきますよう、よろしく願いいたします。

議長 これをもって提案理由の説明を終わります。
これより質疑に入ります。
「なしの声あり」

議長 これをもって質疑を終了いたします。
これより、議案第2号2番を採決いたします。
本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

「異議なしの声あり」

議長 ご異議なしと認めます。
よって、本件は原案のとおり可決されました。

議長 関係委員より、提案に関する補足説明をいたします。
議案第2号3番について、3番 瀬川委員。

瀬川委員 ○○さんは、本業の農器具制作をはじめ○○を開設し、農業の発展に大きく寄与されております。今回の計画は、大型化する農器具の農機具倉庫・トラクター等の展示及び研修施設の整備を行うものです。対象地は、既存施設に隣接する農地と建物・通路に囲まれた不整形な農地を施設用地とするものです。

議長 これをもって提案理由の説明を終わります。
これより質疑に入ります。

「なしの声あり」

議長 これをもって質疑を終了いたします。
これより、議案第2号3番を採決いたします。
本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

「異議なしの声あり」

議長 ご異議なしと認めます。
よって、本件は原案のとおり可決されました。

議長 本日の日程は、全て終了いたしました。
第28回上富良野町農業委員会総会を閉会いたします。

閉会（10時30分）

以上、報告2件、諮問1件、議案2件の審議を終了し議長が閉会を宣す。

午前10時30分

上記農業委員会の顛末に相違ないことを証するため下記署名押印する。

平成22年 7月 9日

上富良野町農業委員会 会長 印

上富良野町農業委員 印

上富良野町農業委員 印

